# 【令和５年度】第 11 回政策会議審議結果

日程：令和６年２月５日（月）
場所：本庁舎５階　庁議室

【議　　題】　（仮称）熊本市データに基づく事業立案等推進戦略について（素案）

【提 案 局】　政策局（データ戦略課）

【出 席 者】　市長、副市長、政策局長、総務局長、財政局長、文化市民局長、健康福祉局長、こども局長、環境局長、経済観光局長、農水局長、都市建設局長、各区長、議会局長、選挙管理委員会事務局長、監査事務局長、農業委員会事務局長、人事委員会事務局長、教育長、消防局長、上下水道事業管理者、交通事業管理者（職務代理者）、病院事業管理者、会計総室長

【付議内容】　「（仮称）熊本市データに基づく事業立案等推進戦略」の素案について確定したい。

【資　　料】　① 付議事項調書（様式１）
② 政策調整会議の審議結果及び対応状況（様式４）
③ 素案資料

【審議結果】　指摘事項に対応のうえ了承

【議事概要】　「（仮称）熊本市データに基づく事業立案等推進戦略」の素案については、以下の指摘に対応のうえ了承した。

- 研修内容については、総論のみではなく、職員が事業立案の際にどのようにデータを収集・活用するかが理解できるよう、モデルケース等を用いて実践的な研修内容となるよう検討すること。
- P15 に記載の課題には、「外部との連携」とあるが、３つの施策に反映されていないように見える。「外部との連携」はすべての施策に共通することから、図についても、そのことが伝わるよう修正すること。
- 単なる会議体の設置にとどまらず、役職や組織の責務を明確にし、より具体的な体制を整備すること。また、各局・区長については、今後常にデータを求められることを意識し、それぞれの部局の職員に対しても意識づけを促すこと。
- 各局で予算措置し収集しているデータについて、データ戦略課で集約を行うとともに、市全体で必要なデータについては、収集の手法について、政策局・財政局で検討すること。